



2025 年 12 月 5 日

お客様各位

株式会社マイクロン

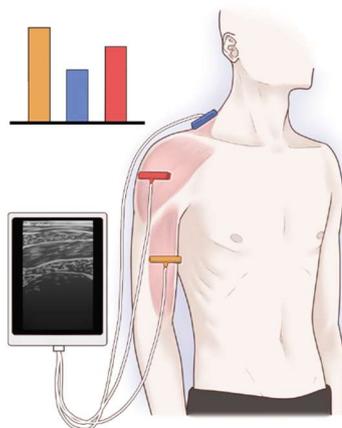
「INDICATE 診断と治療の懸け橋支援」新規製品追加のお知らせ
～ウェアラブル超音波と AI による ALS 関連技術 (FasScan) ～

株式会社マイクロン(以下、「マイクロン」、本社：東京都)の「INDICATE 診断と治療の懸け橋支援」に、新たに SONoALS 株式会社 (以下、「SONoALS 社」、本社：兵庫県神戸市)の製品が登録されましたのでお知らせします。本登録により、ウェアラブル超音波と AI を用いた ALS (筋萎縮性側索硬化症) の臨床研究・試験の機会拡大を通じ医療の発展に寄与することが期待されます。本件は研究開発中の技術の紹介です。医療機器としての承認・認証は取得しておらず、販売・臨床使用を意図するものではありません。

SONoALS 社は、ALS の初期症状の一つである fasciculation (線維束性収縮：筋肉のびくつき) を、非侵襲的かつ自動で検出する AI 搭載ウェアラブル超音波デバイス (FasScan) を開発しています。現在開発中のデバイスは、複数の筋肉に対して約 20～30 分間の同時モニタリングを可能にし、取得した超音波動画データに対して fasciculation の自動検出を目指した独自の AI アルゴリズムを搭載しています。

この技術により、従来の超音波検査では困難だった筋活動の連続的な観察と fasciculation の定量評価が可能となり、筋活動の継続的観察と fasciculation の研究上の評価を支援することを目指しています。

さらに本製品は、薬剤の効果を数日単位で評価できるシステム機器としても開発を進めており、治験における Responder の迅速な選定、患者組み入れ期間の短縮などを通じて、治験の最適化と効率化に資する可能性についても研究を進めています。



開発中の AI 搭載のウェアラブル超音波デバイスのイメージ図

マイクロンは、SONoALS 社が「FasScan」を日本で発展・拡大させることを目的としたマーケティング活動をサポートします。

- ・製薬会社等への紹介、共同開発支援
- ・医療機関との研究支援

マイクロンでは設立以来、診断と治療の両面からアプローチし、医療全体への貢献をして参りました。「診断と治療の懸け橋支援」をテーマに立ち上げた新プロジェクト「INDICATE」(INnovative DIagnostic Capabilities Adoption To End-users delivers innovative technology to your doorstep)では、AI 搭載など、先進的な診断/計測技術の導入、紹介、提案を実施しています。日本国内にプログラム医療機器等を導入したいという国内外の企業様と、先進的な技術に興味をお持ちの製薬企業・医療機器企業様との懸け橋になります。今後さらにデジタルヘルスケア技術の発展に貢献してまいります。

※本情報は医療専門家・研究者向けの技術紹介です。一般患者の診断・治療のための使用を意図するものではありません。

SONoALS 株式会社 会社概要

代表取締役	佐伯 千寿
所在地	兵庫県神戸市中央区山本通2丁目13番15号
設立年月日	2025年5月28日
事業内容	・AIを活用した医療診断支援システム、 薬効評価システムの研究・開発・販売 ・海外における支店及び事業所の設立及び運営に関する業務
URL	https://www.sonoals.com

株式会社マイクロン 会社概要

代表取締役社長	鈴木 宏昌
所在地	東京都港区港南二丁目13番40号
設立年月日	2005年10月3日
事業内容	・イメージング技術を活用した医薬品、診断薬、医療機器、バイオマーカー、AI搭載プログラム医療機器の開発支援 ・臨床開発支援（モニタリング、品質管理、イメージング・コアラボ業務、画像解析、読影支援等） ・PET薬剤の治験薬GMP製造支援 ・臨床開発に係るコンサルティング ・第二種医療機器製造販売業
URL	https://microncro.com/

本件に関するお問い合わせ

株式会社マイクロン INDICATE担当

E-mail	indicate@micron-kobe.com
--------	--------------------------